

● 資料 (1-3) -2 PCPS 使用中点検 チェックリスト

PCPS 使用中点検 CHECK LIST

年 月 日	機種名	NO.	点検者
管理番号			
患者名			ID

点検項目	評価
駆動電源: 無停電電源から電源を供給していることを確認する	良 ・ 否
同時にバッテリー運転していないことを確認する	良 ・ 否
人工肺: 最適な酸素化を行っていることを確認する	良 ・ 否
遠心ポンプ: 最適な流量が確保できていることを確認する	良 ・ 否
抗凝固療法: 最適なACTコントロールを行っていることを確認する。(ACT150 ~200秒程度)	良 ・ 否
ツマミ類: ツマミやプラグ、スイッチの破損や緩みなどはないことを確認する	良 ・ 否
合併症: 合併症が起きていないことを確認する	良 ・ 否

● 資料 (1-3) -3 PCPS 終業時点検 チェックリスト

PCPS 終業時点検 CHECK LIST

年 月 日	機種名	NO.	点検者
管理番号			
患者名			ID

	点検項目	評価
物品点検	PCPS本体	良 ・ 否
	PCPS回路	良 ・ 否
	送脱血管	良 ・ 否
	流量計	良 ・ 否
	ホルダー	良 ・ 否
	ソルラクト	良 ・ 否
	鉗子	良 ・ 否
	流量計ゼリー	良 ・ 否
	温度プローブ	良 ・ 否
	酸素ポンペ	良 ・ 否
外観点検	外装: 破損やネジの緩み、ひび割れ、血液などの汚れがないことを確認する	良 ・ 否
	電源コード: コネクタの破損やコードの亀裂、血液などの汚れがないことを確認する	良 ・ 否
	各種ケーブル: コネクタの破損やケーブルの亀裂、血液などの汚れがないことを確認する	良 ・ 否
	コントロールパネル: コントロールパネルが破損していないことを確認する	良 ・ 否
	ツマミ類 : ツマミやプラグ、スイッチの破損や緩み、抜けがないことを確認する	良 ・ 否

② 使用中点検

PCPS 使用中に安全かつ効果的に作動していることを〔資料 (1-3) -2〕に示すチェックリストに準じ確認する。

③ 終業時点検

使用後に基本性能や安全性劣化の問題を早期に発見すること、安全に使用できるために、〔資料 (1-3) -3〕に示すチェックリストに準じ、清掃および物品点検、外観点検を行う。

2) 定期点検

定期点検は製造販売業者に依頼している。期間は1年に1度施行し、〔資料 (1-3) -4〕に示す点検項目において電氣的安全や劣化物品の交換を行う。

● 資料 (1-3) -4 PCPS 定期点検 チェックリスト

PCPS 定期点検 CHECK LIST

年 月 日	機種名	NO.	点検者
管理番号			ID
患者名			
点検項目			評価
電気安全試験:基板の電圧を確認する			良 ・ 否
清掃:本体を清掃する			
電源コード:コネクタの破損やコードの亀裂、血液などの汚れがないことを確認する			良 ・ 否
コントロールパネル:コントロールパネルが破損していないことを確認する			良 ・ 否
バッテリー:バッテリーから液漏れがないことを確認する			良 ・ 否
ツマミ類:ツマミやプラグ、スイッチの破損や緩み、抜けがないことを確認する			良 ・ 否
モーター駆動検査:表示回転数とタコメータによる回転数が誤差±5%以内であることを確認する			良 ・ 否
アラーム:アラーム機能検査を行う			良 ・ 否
タイマー検査:タイマーが使用できることを確認する			良 ・ 否
流量検査:正しい流量が表示されていることを確認する			良 ・ 否
本体機能:ヘリウム残圧不足検出機能、電極接続不良検出機能、トリガーの確認を行う			良 ・ 否

3) 故障時点検

PCPS の故障時は、ただちに代用機に変更する。故障機や用具は再現性の確認を行い、各業者へ原因究明および修理の依頼をする。

4) 消毒・清掃

PCPS 使用後は、毎回、清掃作業を行う。その作業内容は人工心肺装置の項〔(1-1)、4) 消毒・清掃〕に準じる。

(2) 人工呼吸器

人工呼吸器は生命維持に欠かせない医療機器の一つである。その不具合によっては患者の生命に関わる事態を起こすため、保守点検には十分な注意を払う必要がある。点検は主に、貸し出し前点検、使用前点検、使用中点検、定期点検（1000時間、5000時間、1年等）、故障時点検等がある。

1) 日常点検

① 貸し出し前点検

貸し出し前点検は機種毎に定められた点検項目〔資料(2)・1〕に沿って、担当臨床工学技士が行う。各機種の特徴を理解した上で、必要な項目を点検し、使用可能な状態に準備する。

● 資料(2)・1 人工呼吸器 貸し出し前点検 チェックリスト

人工呼吸器 貸し出し前点検 CHECK LIST

年	月	日	機種名	NO.	点検者
管理番号					
患者名			ID		
点検項目					評価
外 観 点 検	使用済み内回路を洗浄済み内回路に交換する				良 ・ 否
	新しい外回路を接続する				良 ・ 否
	電源コード、ガス配管、機械本体に汚れや破損がないか？				良 ・ 否
作 動 点 検	コンセントが正しく接続できるか？				良 ・ 否
	電源スイッチを入れると正しく機械が立ち上がるか？				良 ・ 否
	コンセントを抜くとバッテリー駆動に切り替わるか？(バッテリー搭載機種に限る)				良 ・ 否
	空気、酸素のガス配管が正しく接続できるか？				良 ・ 否
	どちらかの配管を抜くと警報が鳴るか？				良 ・ 否
	内回路、外回路ともにリークがないか？				良 ・ 否
	吸気、呼気ともに気道内圧の0点が正しくとれているか？				良 ・ 否
	気道内圧のキャリブレーションが正しくとれているか？				良 ・ 否
	気道内圧の設定値と実測値が一致しているか？				良 ・ 否
	フロートランスデューサのキャリブレーションが正しくとれているか？				良 ・ 否
	換気量の設定値と実測値が一致しているか？				良 ・ 否
	酸素濃度計のキャリブレーションが正しく取れているか？				良 ・ 否
	酸素濃度の設定値と実測値が一致しているか？				良 ・ 否
	トリガーが正しくかかるか？				良 ・ 否
	各種警報が正しく作動するか？				良 ・ 否
	漏れ電流が許容範囲内であるか？				良 ・ 否
	初期換気条件に設定する				良 ・ 否
点検終了証明書を記入する				良 ・ 否	

② 使用点検 (始業前点検、使用中点検)

使用点検は各病棟看護師が、定められた点検項目〔資料(2)-2〕に沿って点検する。実際に患者に接続できるよう、人工呼吸器が正しく設置されているか、また使用中に正しく換気が行われているかを点検する。

③ 終業時点検

貸し出し前点検がこれを兼ねる。

● 資料(2)-2 人工呼吸器 使用点検 チェックリスト

人工呼吸器 使用点検 CHECK LIST

年 月 日	機種名	NO.	点検者
管理番号			
患者名			ID

	点検項目	評価
始業前点検	ME機器管理室の有効期限内のものか?	良 ・ 否
	無停電電源にコンセントが入っているか?	良 ・ 否
	酸素、圧縮空気はしっかりと接続されているか?	良 ・ 否
	呼吸器の電源は入っているか?	良 ・ 否
	呼吸器の各接続部(蛇管、人工鼻)に緩みはないか?	良 ・ 否
	呼吸回路の破損はないか?	良 ・ 否
	空気の漏れる音はしないか?	良 ・ 否
	設定ダイヤル、デジタル、針は正しく表示しているか?	良 ・ 否
	ジャクソンリリース、アンビューバック、再挿管セットの準備はできているか?	良 ・ 否
使用中点検	呼吸器の設定を確認できているか?	良 ・ 否
	設定ダイヤル、デジタル、針は正しく表示しているか?	良 ・ 否
	アラーム設定の確認はできているか?	良 ・ 否
	設定変更時、勤務交代時、処置後、検査出棟後、部屋移動時に電源、設定を二人で確認できているか?	良 ・ 否
	気管チューブと外回路の接続は確実か?	良 ・ 否
	呼吸器の各接続部の緩みはないか?	良 ・ 否
	気管チューブのカフの空気漏れはないか?	良 ・ 否
	気管チューブ位置と深さは確認できているか?	良 ・ 否
	カフ圧の確認は定期的に行っているか?	良 ・ 否
	固定器具に応じた正しいチューブ固定ができているか?	良 ・ 否
	気道内分泌物の貯留はないか?	良 ・ 否
	気管内チューブの屈曲はないか?	良 ・ 否
	呼吸器と患者の呼吸は合っているか?	良 ・ 否
人工鼻の交換はできているか?	良 ・ 否	
呼吸器の上に物を置いていないか?	良 ・ 否	